※この様式は、**新免許状**所持者用です。受講義務者で更新手続期間内にある方でないと申請できません。

**記入例**
〈新免許状所持者用〉

福島県収入証紙3,300円分は横一列に添付してください。（枚数が多い場合には、下部余白にも貼付して結構です。）**※収入印紙不可！**

収　入
証　紙

第 23 号様式（第 29 条関係）

免許状更新講習免除による有効期間更新申請書

〇〇年〇月〇日

福島県教育委員会

| | |
|---|---|
| 本籍地 | 福島県 |
| 住所 | 福島市〇〇〇△—△ |
| （ふりがな） | すぎつま　みつお |
| 氏名 | 杉妻　三男　印 |
| 生年月日 | 平成〇〇年4月4日 |
| 連絡先 | 024－521－××××（勤務先） |
| 勤務（予定）校又は勤務機関 | 〇〇教育事務所 |
| 職名 | 指導主事 |

居住地の住所

勤務先の電話番号を記入してください。

教
によ

所有する免許状のすべてについて記入し、免許状の写し（又は授与証明書の原本）を添付してください。
※上進前の免許についても記入し、免許状の写し等を添付してください。
（例：小学校１種免許状と小学校２種免許状を所有する場合、１種免許状と２種免許状の両方の免許について記入・写し等が必要。）

1　更新を申請する免許状

| 種　類 | 番　号 | 授与年月日 | 授与権者 | 免許状に記載の氏名 | 免許状に記載の本籍地 |
|---|---|---|---|---|---|
| 中学校教諭１種免許状（保体） | 平〇〇中一第1234号 | 平成〇〇年3月31日 | 神奈川県 | 杉妻　三男 | 福島県 |
| 高等学校教諭１種免許状（保体） | 平〇〇高一第5678号 | 平成〇〇年3月31日 | 神奈川県 | 杉妻　三男 | 福島県 |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

2　免許状更新講習の受講の免除事由

指導主事の職にあるため

免除事由は簡潔に記入してください。
例）校長の職にあるため
平成△年△△表彰

備考
1　「勤務(予定)校又は勤務機関」及び「職名」欄は、記入できない場合は空欄とすること。
2　記入欄が不足する場合は、枠を追加して記入し、又は別紙に必要事項を記入して添付すること。
3　受講の免除事由が表彰を受けたことによる場合は、表彰を行った主体も記入すること。
4　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とし、縦長にして用いること。

---

［証明者記入欄］（注）上記２の免除事由に該当することの証明のためご記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則（昭和 29 年文部省令第 26 号）第 61 条の 4 に規定する者に該当することを証明する。

〇〇年〇月〇日

〇〇教育事務所長　公印

証明者について詳しくはホームページ「免除事由の証明者」をご覧下さい。以下、よくある質問です。
・市町村立校長→市町村教育委員会教育長
・県立高等学校長→県教育長が証明するため空欄で可
・県教育庁所属職員→本庁は課長、出先は事務所長

収　入
証　紙

第23 号様式（第29 条関係）

免許状更新講習免除による有効期間更新申請書

年　　月　　日

福島県教育委員会

本　　籍　　地
住　　所
（　ふ　り　が　な　）
氏　　名　　印
生　　年　　月　　日
連　　絡　　先
勤務（予定）校又は勤務機関
職　　名

教育職員免許法第9条の2第1項の規定により、下記のとおり免許状更新講習の受講の免除による有効期間の更新を申請します。

記

1　更新を申請する免許状

| 種　類 | 番　号 | 授与年月日 | 授与権者 | 免許状に記載の氏名 | 免許状に記載の本籍地 |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

2　免許状更新講習の受講の免除事由

備考
1　「勤務(予定)校又は勤務機関」及び「職名」欄は、記入できない場合は空欄とすること。
2　記入欄が不足する場合は、枠を追加して記入し、又は別紙に必要事項を記入して添付すること。
3　受講の免除事由が表彰を受けたことによる場合は、表彰を行った主体も記入すること。
4　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とし、縦長にして用いること。

---

［証明者記入欄］（注）上記２の免除事由に該当することの証明のためご記入ください。

上記の者は、教育職員免許法施行規則（昭和29年文部省令第26号）第61条の4に規定する者に該当することを証明する。

年　　月　　日

印